



広報えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

地震への備え忘れずに！

9月1日 中新田小で総合防災訓練



9月1日の「防災の日」を中心に、市内各地で防災訓練が行われます。海老名市は、東海地震の「地震防災対策強化地域」の指定を受けています。いざというときのために、積極的に訓練に参加して避難の仕方や消火器の使い方などを身につけましょう。また、各家庭でも、地震の被害を最小限に抑えるための心構えや備えを確認しておきましょう。

ご家族で参加を

市では、9月1日の「防災の日」に、中新田小学校で次のとおり「総合防災訓練」を行います。これを機会にご家族全員で訓練に参加して、もう一度、地震に対する備えを再確認してください。

【日時】9月1日(火)、午前九時十分から正午まで

【会場】中新田小学校校庭

【対象地区】中新田自治会、えびな団地自治会

【内容】▽災害発生(想定)後の同校への避難・誘導訓練

▽消火器を使った初期消火訓練

▽三角巾を使った応急手当や毛布を使った搬送法

▽炊き出し訓練

▽ろ水機を使用した給水訓練など

サイレンを吹鳴

このほか、県警のヘリコプターによる救援物資緊急輸送訓練や消防車両による救出・消火訓練も行う予定です。

九月一日の午前八時四十五分に、内閣総理大臣から地震防災対策強化地域に警戒宣言が発令されたという想定で、市内全域に防災行政無線を通じてサイレンを鳴らし、警戒宣言の内容をお伝えします。

また、同日午前九時十分には、中新田の地域に、地震発生(想定)のサイレンを鳴らします。本物の火災などとお間違えないように。

▽総合防災訓練についての問い合わせは、市消防本部防災課(☎31・0333)へ。

災害から身を守るために 大切な日ごろの心構え

いつ、どんなときに襲ってくるかわからないのが地震です。地震の発生そのものを防ぐことはできませんが、日ごろの心構えと備えによって、被害を最小限に抑えることができます。

▽家の中の安全点検を…家中には、タンスや食器棚など、倒れやすい危険な家具があります。地震で転倒しないように、壁と家具をし字金具などで止めておきましょう。

また、タンスなどの上に重いものや固いものを置かないようにしましょう。

▽消火用具は大丈夫…消火器や三角バケツなどを備えていますか。もし備えていても、使いきい場所に置いては何もありません。見つけやすい場所に置いておきましょう。

また、お風呂にいつも水をためておけば、いざというときに役立ちます。

自主防災組織などでも訓練

八月三十日(日)から九月五日(土)までの防災週間中、市内各自治会の自主防災組織を中心に、学校や事業所などでも防災訓練を実施します。

自主防災組織は、町内会や自治会などの単位で結成されていて、防災訓練の実施や防災資機材を備蓄し、災害に備えています。

大地震が発生したときは、市役所や消防などの防災関係機関



大地震発生直後の火災を想定して、初期消火を行う自主防災組織の消火班(去年の総合防災訓練会場で撮影)

点検…狭い路地や塀ぎわは、瓦などが落ちてきたり、ブロック塀やコンクリート塀が倒れてきたりします。また、崖や川べりは地盤のゆるみで崩れやすくなっていますので、普段から危険な場所を確認しておきましょう。

▽家庭で防災会議を…大きな地震や災害があった場合に備えて「家庭防災会議」を開き次のようなことを話し合ってみましょう。

①家族の役割分担(火の始末と初期消火の方法)についての離ればなれに連絡方法(短距離先と連絡方法)避難場所と避難経路の確認など

日ごろから防災意識を身につけることが大切(写真は避難誘導訓練)



高齢者福祉特集



サービス体制の整備

高齢者が健康で生きがいを持ち、安心して過ごせる環境づくりが必要とされています。長い老後をどう生きるかは、お年寄りだけの問題ではなく、世代を超えて共に考えなければならぬ課題でもあります。今回は高齢化社会を生きる私たちにとっての老後や老人福祉施策について特集してみました。

社会をめざし



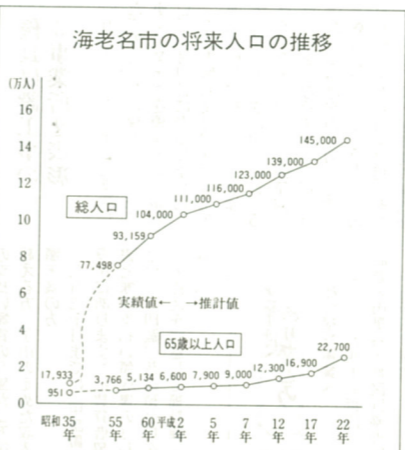
いつまでも、ゆとりと生きがいのある社会を...

第2の人生は社会参加から



福祉推進員 藍原 記さん

「老後とは、余生である」という考えがまだまだ根強く、お年寄りの中には過去を回想し寂しみに陥りがちになる人もいます。また一部にはお年寄りとはそういうものだという固定観念を基にお年寄りとは接する距離も遠く、お年寄りを積極的に社会に参加させるべきという考えが広がっています。...



海老名市の将来人口の推移

市では、高齢者保健福祉計画の策定にあたり、「保健福祉実態調査」を実施しています。この調査は、市内の高齢者の方やそのご家族の意向を調査し、計画の基礎的な資料とすると同時に、市民のみなさんの意見を参考にさせていただきます。...

あなたも仲間！クラブで楽しく活動

老人クラブとは、お年寄りが自らの手で生きがいを持ち、高めていくと同時に、地域の福祉を進めるのに役立つことを目的としています。...

あ老人

います。その楽しみも、仲間がいれば、楽しさが倍増します。スゴい！若くして、若くして生活の知恵を伝える、趣味を持つ...

明るい長寿村



ご利用ください各種制度

お年寄りが一人で暮らし、介護が必要となったお年寄りを家族でお世話するのは、お年寄りの負担が大きい。また、家族の方でも苦勞の多いこと。市では、各種制度を行っています。...

ヘルパーの派遣

ホームヘルパーが寝たきり、痴呆、ひとり暮らしなどのお年寄りの家庭を訪問し、ご家族に代わって、食事の世話、洗濯、掃除、身の回りのお世話をします。...

一時入所

寝たきりや痴呆性老人を介護している家族の方が、病氣、出産、冠婚葬祭・事故・学校の行事参加、介護疲れ・旅行などの理由で、一時的に介護ができません。...

入浴サービス

寝たきりのお年寄りの健康維持と、ご家族の方の負担を軽減するため、施設の特設浴槽を委託して入浴サービスを中心に行っています。...

痴呆性の生活指導

痴呆性老人の介護は、初めての方には大変です。ポテトを調理する、洗濯機を回す、家族の負担軽減させることもできます。...

生活用具の給付

寝たきりや痴呆性の高齢者を対象に、自宅で少しでも快適に生活していただくため、特殊寝台、エアーマットの貸出しや、紙おむつ、おむつカバーなどの給付を無料で行っています。...

寝具の乾燥

寝たきりなどの高齢者を対象に、布団や毛布などの丸洗いや乾燥を行います。市の委託業者が月一回巡回訪問します。費用は、無料です。...

昼食を楽しむついで

ひとり暮らしの老人の方を対象に、食生活の改善と食事作りや食費の軽減を通じて、相互のふれあいと交流を図るため、月一回中央公民館などで行っています。...

生活用具の給付

寝たきりや痴呆性の高齢者を対象に、自宅で少しでも快適に生活していただくため、特殊寝台、エアーマットの貸出しや、紙おむつ、おむつカバーなどの給付を無料で行っています。...

ケアワーカーに一問一答



わかば会館で、家族の方に代わってお年寄りの食事、入浴などの介護を行っているケアワーカーの方に話を伺いました。今の仕事について、お年寄りに対する印象、お年寄りが介護を受けて、帰るときはケアワーカーと一緒にカラオケ...

高齢者趣味の教室

「写真」の受講生を募集
市では、高齢者趣味の教室を次のとおり開きます。
内容 カメラの扱い方、写真撮影の実習
とき 9月21日～10月19日までの毎週月・木曜日(10月15日は除く)
時間 午前9時～11時半(9月24日・10月1日は、午後4時まで)
場所 市総合福祉会館など
対象 市内在住の60歳以上の方
募集人員 20人先着順
受講料 1回につき200円
申し込み 9月7日(月)午前8時半から
問い合わせ 高齢者福祉課(内464)へ

寝具の乾燥

寝たきりなどの高齢者を対象に、布団や毛布などの丸洗いや乾燥を行います。市の委託業者が月一回巡回訪問します。費用は、無料です。...

生活用具の給付

寝たきりや痴呆性の高齢者を対象に、自宅で少しでも快適に生活していただくため、特殊寝台、エアーマットの貸出しや、紙おむつ、おむつカバーなどの給付を無料で行っています。...

9月の相談

Table with columns for consultation type (e.g., 市民相談室, 社会福祉協議会), date, time, and location.

図書館から

9月の相談
市民相談室
社会福祉協議会
その他
巡回おはなし会
おはなしひろば
田子の

フォトピックス



パソコン操作に熱中する児童たち

画面にウサギなどの絵を描いたが、中にはわずか十分間で仕上げた児童も。終了後、「パソコンはTVゲームよりもおもしろい。お父さんにねだったら買ってくれるかな?」という感想が聞かれた。

最優秀に第2分団

有馬小で消防操法大会

新人消防団員の技術向上を目的とした市消防操法大会が、七月十九日、有馬小学校グラウンドで行われた。会場には市内十五分団二百二十五人が集まり、指揮者以下五人



全分団員が気合いの入った操法を...

の分団員が重さ八キロのホースを約六十分延長放水。標的を倒してホースを取納するまでの操作と時間を競ったが、気合いの入った操法に来場者から盛んな拍手が送られていた。結果は、最優秀賞に第二分団(大谷)が輝き、優秀賞に第十分団(杉久保)、第十五分団(本郷、第十三分団(中野)が選ばれた。

さすが現代っ子

小学生がパソコンに挑戦
市内の小学生十六人がパソコンを操作して音楽を演奏し、画面に絵を描く「パソコン教室」

が、七月二十日、市教育センターで行った「子ども科学教室」の一環として開かれたもので、十台のパソコンに分かれた児童たちは、東柏ヶ谷小学校の立脇寛人教諭の指導で操作を開始。途中、とまどいながらも、持参した楽譜を記号化したり、「マウス」と呼ばれる機具を使って

青年の祭典に2万人参加



聴衆を魅了したタ・カーポ

七月十八日、いよいよ青年の祭典が開幕しました。仕事を終え、夕刻会場に駆け付けて早速祭典実行委員長の石川尚志さんにインタビュー

七月十八、十九日の両日、市役所駐車場で「第八回青年の祭典」が行われました。天候にも恵まれ約二万人が訪れたこの祭典の様子を、広報モニターの長尾喜美子さんに取材していただきます。

「連日の雨が今朝まで降っていたのに、開幕までにこんな良い天気になるとは!」とガッツポーズの石川さん。本日がうれしそうです。総勢三十人のスタッフは大半が高校生で、去年十一月から企画を練り、今年一月から準備を始めたそうです。しかし、若さゆえになかなか企画が決まらなかつたり、会議が長引いて



一輪車の演技に感動

夜になり、女性のスタッフをみんな家で送ったりと、数々の苦労があったようです。まはらだつた会場の人影も夕日が落ちて、カーポの平和コンサートが始まるころには増えて、大勢の家族連れがステージを見入っていました。タ・カーポの出演交渉は五月に行ったそうですが、快く引き受けて下さったことで、その歌声は、真夏の夜、を存分に魅了させてくれました。

二日目も晴天。まさに、天は我に味方した。祭典日和。綱引きトーナメント大会は想像以上に力強く、その迫力ある戦いには圧倒されました。さかみの一輪車クラブの女の子たちによる旗を持った演技には、思わず感動しました。同クラブは衣装も手作り、全国的に活躍しているそうです。

また、ミニ動物園や手作り風車、親子パンダのフワフワなどには順番を待つ子供たちが連日大盛況。農大生の野菜の大安売り、中央農高のプラントの展示もすてきでした。庁舎前には献血車が来て、五十一人の献血協力者を得たが、賞品がたくさん用意された各種ゲームも人気があり、若者たちの花形、盛り上げてくれました。こうして祭典は終わりました。何カ月も前から準備に携わってきた関係者のみなさん、本当にお疲れ様でした。とても楽しい二日間でした。(長尾喜美子)

海老名

第24話

海老名の 蛸と鳥貝

蛸は、貝殻の模様が織物の縞に似ているところから名付けられたものだといふ。漢方では黄魚を治し、浮腫、寝汗をとる、と説いている。

海老名の蛸は古くから肝臓に効き内臓の衰えを回復し、母乳の出をよくすると言われ、乾燥した蛸を薬研で細かくしたものは労働(肺結核)に早効があるとも伝えられている。

「いがイナゴで二が小エビ、三がタニシで四がシジミ」と海老名の四大名産に数えられ、街道に馬を引く馬子の馬方歌にまで歌われたこの蛸は、戦前は海老名耕地のいたる所にいた。小砂の多い小川や用水堀の水底を探ると、小石に融れるように感じている。でも拾うことができたし、金網ですくって水中で砂をふるり切り落とす。一度に両手に入り切らぬと採れた。

蛸は海老名耕地の名産にあげられるようになったのは江戸中期以降のことらしく、それ以前の記録にはタニシと鳥貝のことが書かれているが蛸はのっていない。蛸は鳥貝と違って軽い砂地を好むので、重い粘土質の海老名耕地にはなじまなかった。蛸は五度前後と落ちる。とはいは「どぶ貝」「ばか貝」とも呼び、田舎の大釜付近、中新田の一つ橋上、中沖田、大谷の六つ流、清水前の田んぼなどに特になくさんいて、大人が手のひら合わせただけの大きさのものが多く、大きいのものはひらそうで、そのためか幾つかの化け貝伝説もある。



蛸は水温が上がると呼吸作用が激しくなるので、夏は同じ容器に長く入れておいたりすると酸素不足で落ちて、死んでも口を開かないので、つつかり食べると中毒を起こした。土用蛸の取り置きは危ない。というのがあるためである。

相模川の清流をひかえた山紫水明の地として知られた海老名は、訪れる風流人も多かった。この蛸飯は、一時名物として好評だった時期もあったが、たまたま熱病が流行したとき、鮎料理を看板にしていた業者の中に「看板は蛸飯だ」と言いふらす者がいて、それ以来は「た」と姿を消してしまつたといふことである。いたる所にたくさんいた蛸も戦後は全く姿を消してしまつたが、灌漑用水の完全管理により、冬期小溝に全く水がなくなつてしまつても大きな原因だ。下も工場廃水も当然その原因といえるだろう。また、戦後盛んに使われた農薬がさらにその絶滅を早めたことはタニシ、エビ、イナゴなどと同じである。もちろん鳥貝も全く姿を消してしまつた。今後海老名の蛸が食糧になることは永久にないかもしれない。注 立て場：道中人馬を懸わせる所、馬宿とも言った。(小島 直司)

海老名むかしむかし

333・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。 8月4日～8月17日 第119話 枕返しのお地蔵様 8月18日～9月2日 第120話 のぞき小僧